

3類型	観光資源	通巻番号	4-20-029
地域資源名	鳥羽の離島	認定日	平成20年12月24日
地域	鳥羽市、伊勢市	所管省庁	経済産業省、国土交通省

事業名：伊勢鳥羽初、産学官民連携や科学的根拠に基づいた企画(運動、食事、健康指導)と離島の観光資源を融合させた「ウェルネスの旅」の催行

会社名：株式会社アーリー・バード

所在地：三重県伊勢市一色町1834-7

連絡先：TEL：0596-20-0170

H P：http://ebird.co.jp

FAX：0596-20-0171

事業概要(新たな活用の視点)

- ・鳥羽市の離島(神島・答志島・菅島・坂手島)の観光資源、地域資源を活用したヘルスツーリズム(健康旅行)。
- ・三重大学の運動・栄養・医療それぞれの専門の先生による健康づくりのノウハウを活かした「糖尿病や血糖値が気になる方のための健康ツアー」。
- ・鳥羽市がかかえる離島振興という課題に産学官民で取り組んだ試みであり、健康づくりを観光資源とする自治体が増えている中、先駆的取り組み。



【八代神社でのウォーキング】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・ツアーの魅力は、「医療」「運動」「食事」と旅行に不可欠な「エンターテイメント」の4要素を組み合わせたこと。
- 1. 医療—三重大学専門家による監修(医療・食事・運動に各分野の先生帯同)。
- 2. 運動—島の地形を活かした各島毎のウォーキングを体験。
- 3. 食事—島の食材、魚介類、海藻類など新鮮な海の幸を安心して(全食カロリー・栄養価管理)食せる。
- 4. エンターテイメント—潮騒の舞台「神島」、九鬼水軍と関係深い「答志島」など、豊富な観光資源がウォーキングの途中に点在し、地元の人々とのふれあい、自然豊かな鳥羽の離島を満喫できる。

◆市場性

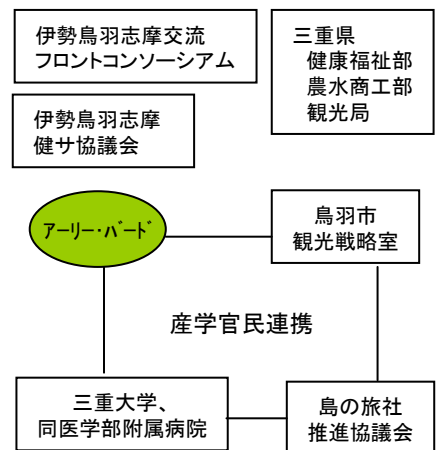
- ・主に中高年層を狙った健康づくりを旅に取り込む「ヘルスツーリズム」の潜在市場は4兆1300億円(日経新聞H20.7.21)

◆販路

- ・個人客は生活習慣病に関心が高い中高年層、団体客では大手企業の健康保険組合ルートに対し販路開拓を目指す。

地域資源における関係事業者との連携

- ・協力：三重県、鳥羽市、三重大学、島の旅社推進協議会、健康ツーリズム研究会、伊勢鳥羽志摩健康サービス推進協議会、伊勢鳥羽志摩交流フロントコンソーシアム、伊勢志摩バリアフリーツアーセンター



【専門家による運動講習】